

第2回県立高等学校改革懇談会 【川俣】

日時：令和元年 9月 3日 (火) 10:30 ~ 11:30

場所：福島県立川俣高等学校 会議室

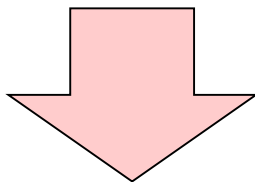
福島県教育委員会



1 川俣高校の方向性 (第1回改革懇談会より)

前期実施計画における
過疎・中山間地域の学習機会確保のための例外的措置

地元からの入学者の割合が著しく高い場合



2020年度より 普通科の1学級本校化 を実施

1 川俣高校の方向性 (第1回改革懇談会より)

地域協働推進校

地域と協働した学校づくりの推進による教育活動の充実と、生徒の進路希望に対応したキャリア教育の実践による、地域創生の核となる人材の育成を図る高等学校

2 第1回改革懇談会でいただいた主な御意見

① 専門的な学びの具現化

工業の学びを継承することを聞き安心した。ただ、工業の学びをどのように取り入れていくのか。

② 地域とともにある学校

地域との連携を密にする地域協働推進校として良いモデル校になってほしい。

2 第1回改革懇談会でいただいた主な御意見

③ 確かな学力

生徒一人ひとりに確実に学力をつける学校になってほしい。

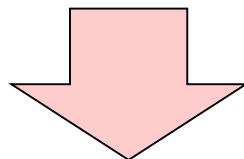
④ 部活動の在り方

フェンシング部など部活動における特色を出してほしい。

3 第1回改革懇談会でいただいた御意見について

① 専門的な学びの具現化

工業の学びを継承することを聞き安心した。ただ、工業の学びをどのように取り入れていくのか。



【工業】

○ 選択科目に機械科の科目を設定

機械工作

製図

工業技術基礎

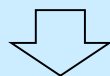
○ 福島イノベーション人材育成事業を活用した企業見学会や企業の方による講義を実施



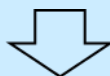
3 第1回改革懇談会でいただいた御意見について

① 専門的な学びの具現化

普通科の約3分の2が女子生徒



女子 就職者が多い (サービス・販売・製造等)



商業の学び

【商業】

○ 商業の科目を設定



情報処理

簿記

ビジネス実務

総合商業演習

3 第1回改革懇談会でいただいた御意見について

① 専門的な学びの具現化

○ 資格取得を通じた学び

⇒ 学ぶ意欲、目的意識の喚起及び知識・技能の習得

※取得できる資格・検定

【工業】

- ・ 危険物取扱者
- ・ フォークリフト
- ・ 玉掛け
- ・ ボイラー取扱技能講習

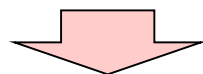
【商業】

- ・ 簿記検定
- ・ ビジネス文書実務検定
- ・ ビジネスコミュニケーション
検定

3 第1回改革懇談会でいただいた御意見について

② 地域とともにある学校

地域との連携を密にする地域協働推進校として良いモデル校になってほしい。



地域社会に貢献できる人材の育成

コミュニティ・スクールの導入

コミュニティ・スクールとは

開かれた学校づくりの視点から、保護者や地域の方々が参加する学校運営協議会を設置し、一定の権限と責任をもって学校の様々な課題解決に参画する仕組み

3 第1回改革懇談会でいただいた御意見について

② 地域とともにある学校

学校運営協議会の主な機能

- 校長が作成する学校運営の**基本方針の承認**をすること
- 学校運営について、教育委員会又は校長に**意見を述べる**ことができることなど



図 学校運営協議会を中心とした地域と学校の協働のイメージ

コミュニティ・スクールは、地域とともにある学校づくりの有効なツール

地域と学校とが課題や目標の共通意識を深めともに行動

- 地域の方々の学校への当事者意識やモチベーションの向上
- 学校の教育活動の充実

- 生徒の地域の課題発見学習
- 高校と地域の方々が協働して行う探究的な学び

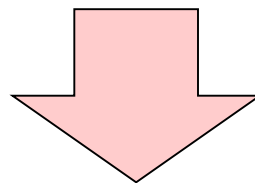
地域に支えられているという実感が、生徒の自己肯定感や地域への愛着、貢献意識を醸成

- 地元企業との連携 ⇒ インターンシップ (製造・サービス・販売等)

3 第1回改革懇談会でいただいた御意見について

③ 確かな学力

生徒一人ひとりに確実に学力をつける学校になってほしい。



○ 分かる授業の実践

- ・ 授業や家庭学習の取り組み方の指導による学習習慣の定着
- ・ 個に応じた基礎から応用までのきめ細かな指導の充実

※ 主な取り組み

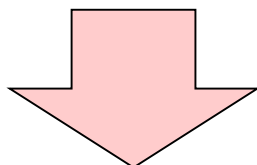
- ・ 学習相談
- ・ 長期課外
- ・ 全クラス対抗漢字テスト
- ・ スペリングコンテスト（英単語テスト）など



3 第1回改革懇談会でいただいた御意見について

③ 確かな学力

生徒一人ひとりに確実に学力をつける学校になってほしい。



○ 地域探究学習

直接地域へ出て
地域課題を理解



解決の方策を考える
(自分の頭で,そしてグループで)



レポートにまとめ
発表する

例 川俣グルメマップづくり、アンスリウムについての学習 など

地域への愛着・貢献意欲・生きる力

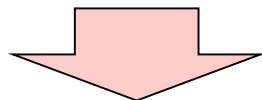
○ 町の支援による大学との連携

・ 近畿大の学生による出前授業

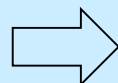
3 第1回改革懇談会でいただいた御意見について

④ 部活動の在り方

フェンシング部など部活動における特色を出してほしい。

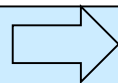


○ フェンシング



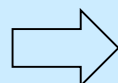
入学者選抜における
特色選抜B型(部活動)
の受験資格

○ 地域との連携



地域の方による指導

○ 地元中学生との部活動交流



合同練習・練習試合

○ 部活動指導員の配置

4 1学級本校化による川俣高等学校のイメージ図

川俣高校【地域協働推進校】

視点 地域との協働による教育活動を展開することで地域活躍する人材の育成

